

No.93
2026
9.10 月号

発行：松山市地域包括支援センター石井・浮穴・久谷

包括だより

石井地区女性学級で楽しい時間を過ごしました

６月１７日、石井公民館２階大会議室で女性学級があり、河原医療大学校実習生４人が脳トレや昭和クイズ、昭和歌謡などで住民５３人と共に楽しみました。皆さんの歌声がとてもきれいで、心地良い時間を過ごすことができました。身体を動かしながら笑ったり楽しんでいる様子を見て、今後も地域での交流を図りながら、フレイル予防に取り組んでほしいと感じました。　（和田）



脳トレは意外と難しいです



実習生が張り切って頑張りました



懐かしい曲など、皆さんと一緒に歌いました

関係機関と情報共有 次の活動に活かす

６月２５日、当センター会議室で、令和８年度地域ケア・センター会議を開催。各地区のまちづくり協議会・民生児童委員協議会、エリア内の主任介護支援専門員、松山市障がい者南部地域相談支援センター、松山市社会福祉協議会、松山市長寿福祉課基幹型地域包括支援センターより参加いただきました。会議では、昨年度の当センターの取組みや今年度の事業計画、各地区の地域ケア・圏域会議の内容について報告。貴重なご意見をいただくことができました。更に、各地区の取組みも知ることができ、充実した情報共有の場になりました。今後とも、地域の皆様との連携を深めていきたいと思います。　（二宮）



今年度も様々な活動に取り組んでいきます

万が一に備え
地域住民が防災訓練

６月２８日、古川集会所と附属のグラウンドで古川町防災訓練を開催。当センター職員も参加しました。簡易トイレの組み立てや、心肺蘇生法、ＡＥＤによる救命訓練、炊き出し訓練などのほか、防災グッズの展示販売も行われました。多くの地域住民が参加し、防災への関心の高さを感じました。近年頻発する地震や大雨による水害など、日頃からの備え、防災意識を向上させていきたいと思います。　（谷本）



水消火器での消火訓練を行いました

星岡で消費生活講座

７月１日、星岡ふれあいサロンの参加者を対象に消費生活講座を開催。消費生活普及啓発団体松山消費者あど坊グループによる振り込め詐欺や悪徳商法の寸劇のほか、松山市消費生活センターより最新の詐欺手口とその対策や、相談窓口等の必要性について学ぶことができました。詐欺被害に遭わない、被害に遭う人を減らすことができるように啓発活動を続けていきたいと思います。（江原）





詐欺に遭わないように気をつけましょう

介護保険制度を学ぶ
朝生田ふれあいサロン

７月３日、朝生田ふれあいセンターで、サロンの会員や地域住民を対象に介護保険制度の説明会を実施。松山市の介護保険活用ガイドを通して、申請方法や利用料金、サービスの種類などについてご案内しました。参加者からは「申請のことや、今後どこに相談したらいいのか分かって良かった」等の感想がありました。生活での不安や困りごとがあれば、当センターにいつでもご相談ください。　（奥）



必要時には介護保険をうまく使いましょう

「人生会議」で
自分らしい生き方を考える

７月１６日、荏原公民館で、久谷地区まちづくり協議会福祉部会主催の「人生会議」を開催。人生会議とは、もしもの時のために、自身が望む医療やケアについて前もって考え、信頼できる家族や友人、自身に関わる医療・介護関係者と繰り返し話し合い、自分の意向を共有する取り組みのことです。研修後の葬儀についての説明では、参加者から次々と質問があるなど、もしもの時を自分事としてしっかり考えることができ、内容の濃い福祉学習となりました。

（高須賀）



皆さん興味深く聞き入っていました

「認知症サポーター養成講座」安心して暮らせる地域づくりへ

６月１７日、パナソニックホームズタピス天山展示場で認知症サポーター養成講座を開催。パナソニックマーケティングジャパン（株）四国営業部西四国営業課の皆さん、パナソニック製品を取り扱う個人販売店の経営者の皆さんが参加。お客様の中には高齢者も多く、認知機能が心配な人への対応や自宅訪問もあるようです。皆さん真剣に講義を聞いてくださり、対応方法の実践も熱心に取り組まれました。企業の方にも、認知症サポーターになっていただき、共に地域を支えてくださることを、とても心強く嬉しく思いました。　（掛水）



企業にも認知症サポーターが増えてきています

出張相談で健康づくりと詐欺予防を啓発

７月２８日、イオンスタイル松山で、イオン薬局のご協力のもと、出張相談を実施。１２人の方に血圧測定・握力測定・血管年齢測定を受けていただきました。測定結果をお伝えしながら、健康上の不安や日常生活での困り事についてお話を伺い、個別に相談対応も行いました。また、愛媛県内での被害が絶えない消費者被害についての防止啓発のためのウェットティッシュを配布し注意喚起を行いました。健康や詐欺など気を付けながら、生活をしていきましょう。

（好光）



お見かけの際は、ぜひお立ち寄りください

楽しく認知症予防！チームコオヨオ

６月１９日、７月１７日に人形のコオヨオ店舗で、チームオレンジを開催。今回は、９月の『世界アルツハイマー月間』を前に、チームコオヨオのメンバーが、「認知症になっても安心して暮らせる地域にしたい」との思いを込めて、松山市役所本館と当センターに展示する飾りを一つ一つ丁寧に作りました。地域の皆さんに認知症のことやチームコオヨオの活動について、知っていただくきっかけとなるように活用していきます。ぜひ松山市役所へ行かれる際には、展示場へお立ち寄りください。　（浅香）



ぜひチームコオヨオへご参加ください

カフェかがやきチームオレンジへ

７月１４日、グループホームかがやきで、第４回認知症カフェcaféかがやきを開催。入居者と地域住民にも参加していただき、レクリエーションのほか、チームオレンジ立ち上げに向けた認知症サポーターステップアップ講座を行いました。真剣に聴講され、活動も意欲的で、嬉しく思います。

（坂本）





９月からチームオレンジとして活動していきます

ケアマネ交流会で情報交換

６月１６日、６月１８日の両日、当センター会議室で、エリア内の介護支援専門員２３人が参加した令和８年度第１回ケアマネ交流会を開催。両日とも２つのグループで、働き方やＡＩの活用など、フリートークで情報交換や交流を深めることができました。次回は２月頃に開催する予定です。　（安永）



介護支援専門員同士の連携を深めていきます

主任介護支援専門員企画で研修会開催

７月８日、愛媛県生涯学習センターで令和８年度第２回主任ケアマネの会を開催。今年度は、エリア内の主任介護支援専門員を３グループに分けて研修等の企画をしています。事前アンケートなどのほか、何度か集まって企画から運営まで実施してもらいました。今回はＢ班による企画で、日常業務での課題「身寄りのない高齢者の終身サポートおよび金銭管理について」の研修を実施。講師に、松山市役所長寿福祉課の相原美砂主査及び基幹型地域包括支援センターの矢川ひとみ統括指導官と、ＮＰＯ法人ささえるの山田洋子氏をお招きし、とても意義深い研修でした。今後、残り２つの班による企画もありますので、共にスキルアップしていけたらと思います。　（大北）



今後の支援の参考になりました

介護支援専門員が勉強会

７月１５日、フリースペースジョー・プラで令和８年度第１回ケアプラン研修会を開催。石井・浮穴・久谷地区の介護支援専門員５３人が参加。松山市役所長寿福祉課基幹型地域包括支援センターの矢川ひとみ統括指導官を講師にお招きし「適切なケアマネジメント手法」について講義をしていただきました。今回は認知症の事例からグループワークを実施。参加者から、「目を付けるポイントがわかった」「今後の支援に活用したい」等の感想があり、学びの多い時間になったと思います。　（杉本）



今回の学びを日々の業務に活かしていきます

編集後記

まだまだ残暑が厳しいですが、少しずつ日が暮れるのが早くなり、秋が短いように感じられます。お店でサツマイモやクリの商品が並んでいるのを見ると、暦の上では秋なんだなぁと実感させられます。自分なりの秋を見つけて、四季の移ろいを楽しみたいですね。　（新家）

松山市地域包括支援センター
石井・浮穴・久谷
松山市東石井７丁目３番３２号
TEL　：　０８９−９５７−０８０８

松山市地域包括支援センター石井・浮穴・久谷
サブセンター浮穴・久谷
松山市東方町甲１２７２番地１
TEL　：　０８９−９０５−８８８９